



↑ご参加いただいた方と一緒に記念撮影

豊栄の伝統文化の一つである民謡流しを継承していく観点からも、当日は子供たちへの参加を多く呼びかけました。大人の方の参加者も多く、中にはこの民謡流しのために、仮装をしてきてくれた参加者もおりました。大きな灯籠を用意し、有田理事の名前とともに、にいがた北青年会議所の名前も参加者へ広く伝えることができました。大きな成果でした。



9月例会事業「Shall We 民謡ながし」

※第66回 豊栄大民謡ながしにて

民謡流しの題目は「ざりがち唄」と「豊栄踊り」過去に踊ったことがあるメンバーも4年ぶりの開催となると練習が必須でした。事前に行われた練習会にも参加し、体の記憶を呼び起こします。現在は北区外出身メンバーも多くいる中で、当日のレクチャーは小池委員長と天野副委員長が担当し、メンバーと市民が一体となって民謡流しに参加することができました。



←取材していただきました！

→民謡流し後に例会を実施。みんな疲れ切っています。



4年ぶりの開催

令和5年9月5日

新潟市北区役所前駐車場にて4年ぶりの開催となった第66回豊栄大民謡ながし。当会議所では、葛塚祭りへの参加事業として、今年度は民謡ながしにスポットをあて事業を計画いたしました。4年前は30団体あった参加も11団体へ。参加人数も1700人程度から500人程度へ激減。「葛塚祭りを盛り上げる一助になりたい」というBlue Impact委員会、小池委員長の強い想いのもと計画し、「民謡ながしに参加したいけど、個人では参加できない」そんな区民の潜在ニーズを引き出し、一般参加者の受け入れ団体として事業を実施いたしました。

事業統括より一言



天野副委員長
(練習会参加時)

今回の事業は本当に紆余曲折あり、ようやく審議通過に到達できた事業で、成功裏に終わることができて心の底から喜んでいきます！事業実施まで最低3カ月を要するシステムなのですが、議案構築の初期段階では否定的な意見も出て、メンバーを納得させるためのエピソードを求め続けた3カ月間でした。当日の現場力もさることながら、大変大きな学びを得ることができましたし、本当にやってくれた事業だと思っています。引き続き精進を重ねて参ります！



例年豊栄駅前の通りを行止めにして行われていた民謡流しですが、今年度は北区役所前駐車場で開催。駐車場のなかで参加者は団体ごとに分かれ、大きな輪となって民謡ながしを行いました。当日は立札をもって参加者を募りつつ、本部ブースへ全体アナウンスも要請。計画段階では一般参加者目標を30名と設定しておりましたが、最大で約100名近くのご一般参加者が我々と共に踊ってくださいました。予想を超える参加者の数に、北区の伝統を繋いでいく手法として多くの可能性を感じ、「活気を取り戻す」という事業目的も大いに達成することができた良い事業となりました。

会員候補者を
ご紹介ください！

我々にいがた北青年会議所は、共に活動するメンバーを募集しています。未来を担う青年、経済人など、会員候補者に心当たりがありましたら、ぜひともご一報ください！



三浦祐介
2024年度理事長予定者

どんなに些細な情報でも構いません！
ご連絡お待ちしております！

福島潟自然文化祭への参画

福島潟の秘宝を探せ

run for treasure

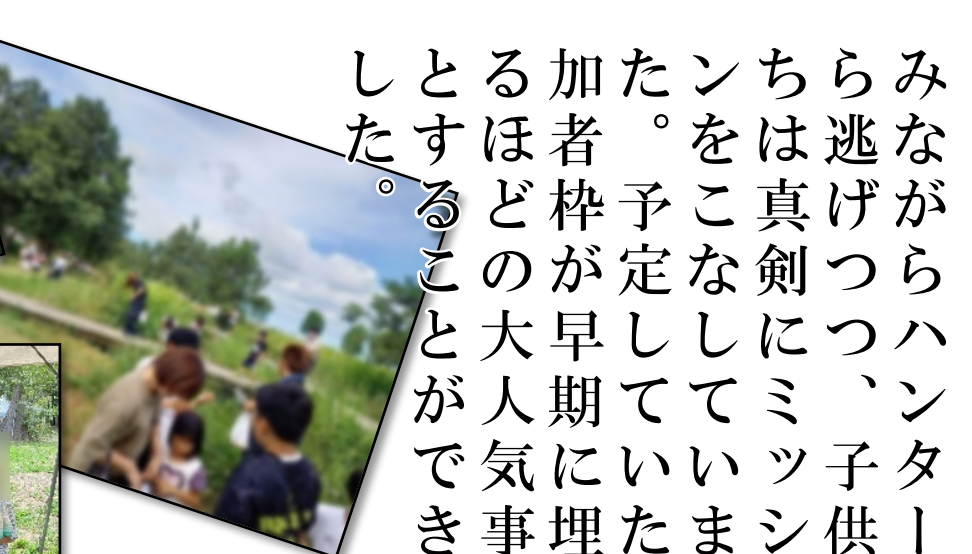


実際に参加者へ送信された画像

令和5年9月23日

自然を楽しむ

福島潟自然文化祭へ
 の参画事業として、
 「福島潟の秘宝を探せ」
 を開催しました。
 新潟市北区のアイデンティティの一つである福島潟。この雄大な自然を存分に感じてもらうには、どうしたらいいか。子どもたちが福島潟を楽しみながら探検することを目指し、事業を計画しました。テレビ番組を制作し、ハンターとして参加者を募集し、福島潟の自然を撮影しながら、福島の魅力をスマートフォンで撮るミッションをこなし、いきまします。ミッションを達成すると豪華景品抽選会に参加できる子どもも楽しんでいます。



みなながらハンターか
 ちには真剣にミッショ
 ンをこなしていきまし
 た。予定していた参加
 者。枠が早期に埋ま
 加者。この大人気事業
 るほどの大人気事業
 とす。この大人気事業
 した。